

社会基盤学科

社会基盤学A(設計・技術戦略) / 社会基盤学B(政策・計画) / 社会基盤学C(国際プロジェクト)

社会基盤学科の構成と履修コース

社会基盤学科には、社会基盤学A(設計・技術戦略)、社会基盤学B(政策・計画)、社会基盤学C(国際プロジェクト)の3つの進学振り分け部門があり、各部門の進学生は、それぞれ設計・技術戦略、政策・計画、国際プロジェクトの各履修コースに配属されます。

カリキュラムの特徴

シビルエンジニアには、工学のみにとどまらない幅広い教養と視野、専門知識とその応用力、そして創造性が求められます。本学科では、講義・演習・実習を軸にした体系的なカリキュラムを用意していますが、各自関心ある分野を主体的に学んでほしいという意図から、必修科目は「社会基盤プロジェクト(卒業研究)」と「フィールド実習」のみとし、他学科・他学部の関連講義科目の履修の自由度を高くしてあります。

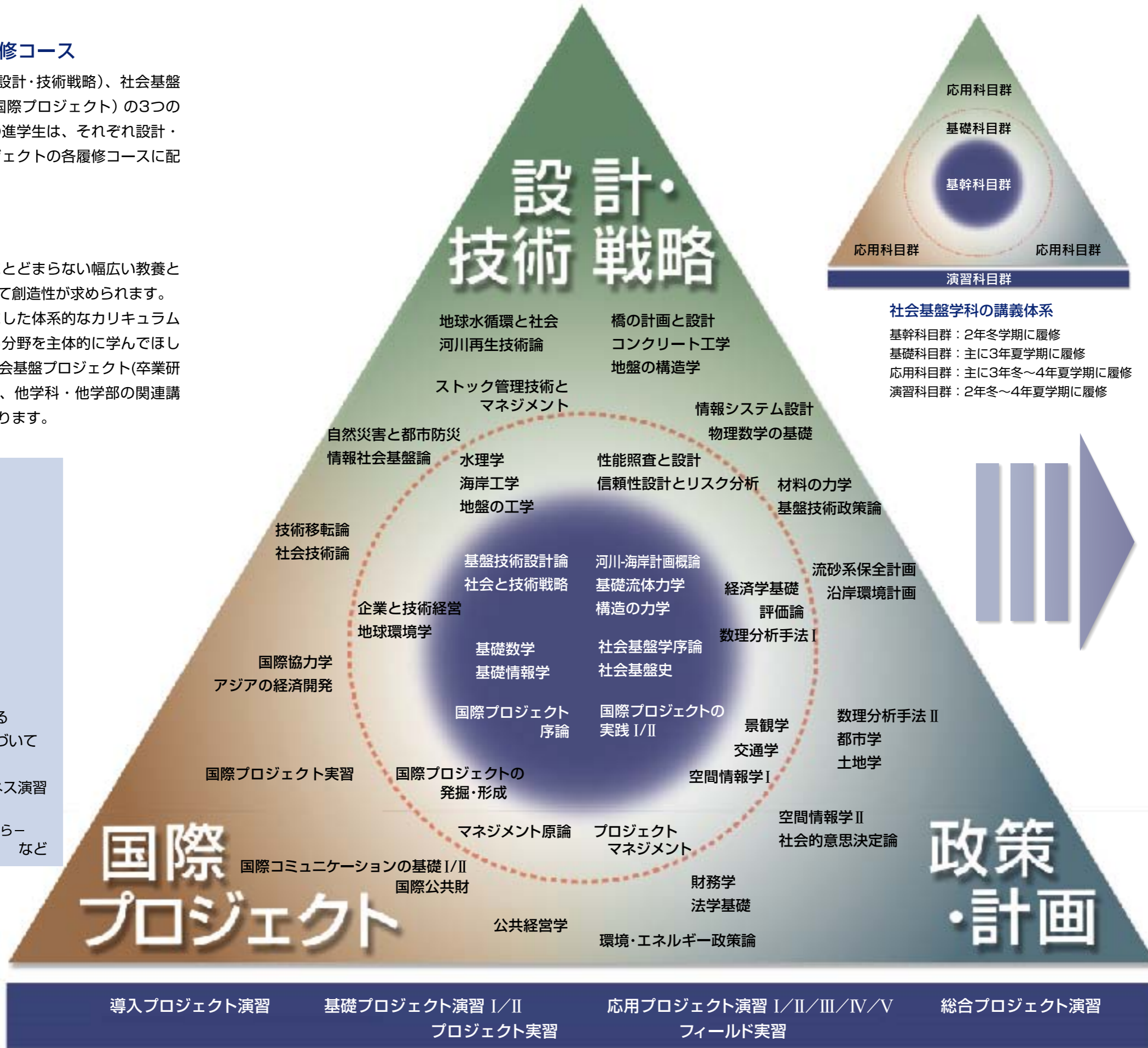
駒場関連科目

【総合科目】

- ◆東京のインフラストラクチャー
- ◆自然共生システムのデザイン学
- ◆国際プロジェクトを考える
-社会基盤学の視点から-
- ◆都市のセキュリティデザイン
- ◆人間社会と交通システム

【全学自由研究ゼミナール】

- ◆科学技術ジャーナリズムを考える
: 社会技術の方法論に基づいて
- ◆新しい風景の創出に向けて
- ◆ニッチ市場を対象としたeビジネス演習
- ◆都市と交通の再生
-プランニングとデザインの視点から-
など



卒業研究

4年生に進級すると全員がいずれかの研究グループに配属され、卒業論文を作成することになります。

基盤技術と設計グループ

- 社会基盤施設の計画・設計
- 技術マネジメント
- 循環・持続型社会のための技術開発

地球水環境システムグループ

- 河川流域環境・海岸沿岸環境の計画
- 人間=自然共生システム
- 地球水循環システム

デザインと景観グループ

- 地域景観の計画とまちづくり
- 都市空間のデザイン
- 社会基盤施設のデザイン

マネジメントグループ

- プロジェクトマネジメント
- 建設マネジメント
- 社会的意思決定論

都市と交通グループ

- 交通計画・高度交通システム
- 都市・交通政策
- 空間情報システム

国際プロジェクトグループ

- 国際プロジェクトのマネジメント
- 国際援助政策
- 技術移転